

第2141号

2025年6月1日

日本共産党根室市議団
根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

すずらん学園新園舎を視察

根室市議会は5月22日、社会福祉法人根室明郷会障害者支援施設根室すずらん学園の新園舎を視察しました。



左写真・3階男性棟の食堂で施設長（右端）から説明を受けている様子（写真は議会事務局提供）

旧園舎の西隣に建設された新園舎は地上4階建て。1階には事務室、医務室、厨房のほか、面接相談室、機械浴室などが備えられています。

2階、3階は利用者さんの居室スペースで、2階が女性棟、3階が男性棟となっています。居室はすべて個室で、女性棟は20室（内ショートステイ用3室）、男性棟は25室（同2室）。また、それぞれの棟に食堂、デイルーム、浴室、トイレ、洗濯室、スタッフルームがあり、女性棟には大型洗濯室と美容室が兼ね備えられています。

居室の窓に格子はありませんが、利用者さんの転落防止のために、窓は最小限にしか開きません。また、全室空調付きで、スタッフルームで個別の室温管理が可能です。

4階には多目的ホールがあり、映画鑑賞など、平時には利用者さんのレクリエーション等に利用されます。また、屋上の利用も可能で、好天時は

眺望を楽しめます。

一方、災害発生時には福祉避難所としての機能を発揮します（根室市との連携協定により）。避難場所には多目的ホールのほか、避難者の特性に対応できる休憩室2室と、シャワー室があります。備蓄は5月22日現在で5日分となっていますが、今後1週間分とする予定です。停電、断水にあっても最低3日間は対応可能なで、厨房では最大百食分の炊き出しができます。

全館エレベーターでの移動が可能ですが、専用キーでのみ操作可能となっています。

国が補助金を不採択！

すずらん学園の建設にあたって、学園の運営主体である社会福祉法人根室明郷会は、1億7千500万円ほどの補助金を国に要望していました

が、不採択となりました。理由は不明です。

補助金の不採択が決定した2023年といえ、岸田内閣が安保関連

文書を閣議決定した後の最初の年度で、軍事費の当初予算が急激に跳ね上がった年です（翌年から2年連続で約1兆円ずつ増加！）。不採択の理由が不明なので一概には言えませんが、仮に軍事費を抑えることができたなら、2億円の財源などは簡単に捻出できるものと思います。

補助金が不採択になったことに伴い、根室市の持ち出しが増加しました。利用者さんやそのご家族にとつて、また、地域にとつてもなくてはならない施設なので、市の対応は当然のことと考えます。根室市の補助金の増額が提案された2023年9月の補正予算委員会で、鈴木議員は「障がい者福祉に対する国の姿勢というものが、こういうところにも表れている」と厳しく指摘しています。

本年7月には参議院選挙が行われます。軍事費削って福祉優先の政治を！その実現のために全力で奮闘します。